商品の取り扱いについての注意とお願い

ースノーフレーク　モチーフー

◇製品仕様◇

商品名	W 数	サイズ	使用商材	フレーム
BIG スノーフレーク 001	33W	Φ1,040mm	ロープライト	鉄
BIG スノーフレーク 003	56W	Φ1,070mm	ロープライト	鉄
BIG スノーフレーク 019	44W	Φ990mm	ロープライト	鉄
BIG コンビネーション スノーフレーク 1	50W	Φ1,000 mm	ロープライト	鉄
SMALL スノーフレーク 002	18W	Φ670mm	ロープライト	鉄
SMALL スノーフレーク 004	15W	Φ620mm	ロープライト	鉄
SMALL スノーフレーク 005	24W	Φ620mm	ロープライト	鉄
SMALL スノーフレーク 009	15W	Φ600mm	ロープライト	鉄
SMALL スノーフレーク 010	7W	Φ480mm	ロープライト	鉄
SMALL ネオンスノーフレーク 1	18W	Φ600 mm	ネオンロープライト	アルミ
SMALL ネオンスノーフレーク 2	23W	Φ480 mm	ネオンロープライト	アルミ
SMALL ネオンスノーフレーク 3	37W	Φ570 mm	ネオンロープライト	アルミ

※詳細については、カタログをご覧ください

※連結方法、コントローラー使用希望の場合は別途販売店へお問い合わせください。

◇接続部材◇

商品名	仕様	備考
100V 5m10 垂マルチコード　整流器付き	ブラックコード	300W まで接続可
100V 5m10 垂マルチコード　整流器付き	ホワイトコード	300W まで接続可
コレクターAC プラグ	ブラックコード	-
コレクターAC プラグ	ホワイトコード	-
2 芯延長コード Ver.I	ブラックコード	-
2 芯延長コード Ver.I	ホワイトコード	-
2 芯延長コード Ver.R	ブラックコード	-
2 芯延長コード Ver.R	ホワイトコード	-

◇ご使用前に（取り扱い注意事項）◇

・商品がお手元に届きましたら、取り付け前に一度、点灯チェックを行ってください。

・電気容量を確認した上で、取り付けを行ってください。

・商品の設置・施工は、電気工事店ならびに、有資格者にお任せ下さい。

・商品は臨時電飾用器具に相当しますので、3 か月以上の設置はご遠慮下さい。(屋外設置の場合)

・商品の保証期間は、出荷後 90 日以内とし、商品交換のみとさせて頂きます。
取り替えに掛かる諸費用は保証対象外になります。予めご了承ください。

・本体商品を取り付ける際に、強くコードを引っ張らないようにしてください。

・本製品の改造、加工を行う場合は、商品保証対象外です。

・本製品は、防滴仕様になります。一部商品によっては非防水商品もございます。

・本製品を使用する際は、必ず本製品の専用コードを使用してください。
・雪、雨が溜まりやすい設置場所（芝生等）については、直置きをすると水に浸かった状態と同じになります。
設置時にはご注意ください。
・高温、塩害、寒冷地域での屋外設置については、コード、チューブ等の劣化が通常よりも早くなります。
・吊り下げて使用する際は、ワイヤーを使用し本製品に無理な負担を掛けないようにしてください。
・結束バンド等で固定する際は、コードや電球に負担のないようご注意ください。
・接続の際は電圧容量（１００Ｖ専用）をしっかりとご確認し取り付けて下さい。
・商品に強い衝撃を与えますと、電球が壊れる恐れがありますので、乱暴な扱いはしないで下さい。
・工事が終わるまでは電源を切っておいて下さい。
また、電球を取り付ける時にも必ず電源を切っておいて下さい。感電の恐れがあります。
・傷んだままの電源コードはご使用にならないで下さい。そのまま使用すると、火災・感電のおそれがあります。
・屋内仕様と記載されている商品は、屋外で使用しないで下さい。
・連結可能商品は、最大連結数を超えないようにご注意下さい。
・コントローラーが入っている商品については、防水ボックス等に入れ処理をして下さい。

■発火・火災・感電の注意（事例）
・傷んだ電源コード
・コンセントやプラグまわりのゴミ、ほこり
・使用しない場合は、電源を切る。
・コード類（電源部）を束ねない。
・濡れた手で触らない。
・商品を使用する場合には、二次側電源の空き容量を超えないようにして下さい。
・電球が破損した場合、漏電事故のおそれがありますので、絶対にご使用にならないで下さい。
密閉空間や周囲温度が高い場所では、電球の寿命が短くなる場合があります。
・この製品は構造上、電球交換は出来ません。ご了承ください。
・ご使用にならない時は、直射日光を避け、涼しく湿気のない場所に保管してください。

◇接続コネクター　防滴処理◇

・接続（連結時も含む）に自己融着テープを巻くようにしてください。

1.接続部分から巻く	2.コネクターとコード接続部	3.2の反対側接続部も同様

・テープ幅が1/2の細さになる程度まで引っ張りながら巻いてください。

・テープ幅の約1/2が重なるように巻いてください。

・2～3重巻くようにしてください。

・融着テープを巻き終えてから、最後にビニールテープを1重巻くようにしてください。

・直射日光（夏場）に置く際は、接着層が軟化する恐れがあります。

・ある程度期間が経つと、隙間ができ湿気が入りやすくなります。